

保護者様

京都市立高倉小学校
校長 稲葉 康晴

高倉生活だより No.3

京都市の小学校から高校までSNS関係でのトラブルが増加

京都市の学校だけでなく、全国でSNS関係のトラブルがおこっています。

- LINE等への書き込みによる、友達の悪口、ひばうちゅうしょう誹謗中傷
- LINE上のけんかが発端となるトラブル
- 友達をグループから外すなどのいじめ
- LINEのメッセージを無視したとされるトラブル
- 友だちを無断で撮影して載せるなどの個人情報の侵害
- 見ず知らずの相手からの脅し等



などなど、様々な形でトラブルが続発しています。本校でも、
LINEやタブレットが関わったトラブルが発生しています。

何気ない書き込みが、相手に誤解をあたえたり嫌な気持ち
にさせてしまったりすることがあります。

このような事は携帯電話が子ども達の中に広がった時、メールの中でも同様のことがありました。例えば、「メールを何秒以内に返信しないと、次の日学校で仲間から外される」等々。それが怖くて、携帯電話を手放せなくなり食事中はもちろん勉強中、入浴中や布団の中でも携帯電話を気にしてしまう子ども達が増えました。これはスマホ、タブレットでも同じだと思います。

使い方次第で、便利なものが凶器にもなってしまいます。正しい使い方、モラルのある使い方を身につければならないと思います。ご家庭で携帯電話やスマホを持たせておられる場合は、必ず子ども達の使い方や内容をご確認ください。

「適切な時期」に「適切な出会い」をし、便利に正しく使う力が問われています。周りの大人が、子どもたちを正しく導くことができるよう、子どもたちの実態を正しく把握し、連携して見守りたいものです。『ペアレンタルコントロール』(つまり「保護者による安全確保」)もよろしくお願ひします。